

給付種別	4	6	保育サービス等利用補助金請求書										※ 互助組合 受付印			
氏名 個人コード					学校名 学校コード											
請求金額					※給付決定金額											
上記金額を下記のとおり請求します。																
年 月 日																
学 校 名																
請求者 氏 名 (印) (自筆署名の場合、印不要)																
一般社団法人 京都府教職員互助組合理事長 様																
保育サービス等を利用した子についての申告書																
子の氏名 (利用者氏名)				生年月日 (西暦)						被扶養者の別 (該当に○印)						
				年		月		日		認定者 ・ 認定外						
				年		月		日		認定者 ・ 認定外						
				年		月		日		認定者 ・ 認定外						
※子が被扶養者でない場合、学校代表者による証明が必要です。																
上記の記載は、事実と相違ありません。																
年 月 日																
互助組合学校代表者氏名																
之代学互 表助組 印者校合																
※領収書を添付するか、下記受領書に証明を受けてください。																
領 収 書 貼 付 欄																
保育サービス等利用料金受領書																
利 用 日 (西暦)						利 用 料 金										
年 月 日						円										
保育サービス等利用料金として上記のとおり受領いたしました。																
年 月 日																
組合員氏名 (保護者氏名)																
様 施 設 名 (印)																
所 在 地																
子の氏名 (利用者氏名)																
(1人目)																
(2人目)																
(3人目)																
保育形式 (一時預かり保育 ・ ベビーシッター 病児保育 ・ その他 ())																

▼学校コード印及び個人コード印を使用してください。

※印以外がすべてご記入ください。

▼組合員が小学三年生以下の子を対象に保育サービス等(一時保育)を利用したとき、三千円を上限として一回(一日)の利用額の50%を給付(一事業年度：六回を限度に給付)

▼受領書による証明または、領収書(原本)添付で請求。領収書の場合は、組合員氏名(保護者氏名)及び、但書に子の氏名(利用者氏名)と保育サービス利用料金であることを明記すること。

▼施設サービスが「保育」を目的としていない場合は給付対象外。